地域環境に優しい「資源循環型社会」づくりをめざして

～バイオディーゼル燃料の普及へ～

私たちが、安心して暮らすためには、豊かな自然環境の創生、維持が大切です。地域が積極的に活動に取り組むようにと、北播磨地域ビジョン委員会が菜の花プロジェクトの一環として計画。市・みのり農協も賛同して取り組むこととなりました。このたびその第一弾として、バイオディーゼル燃料車のデモ走行の出発式が行われました。

今後、市の車三台がこの燃料を使用し、PRステッカーを貼って走行します。給油はJAみのり滝野給油所で行います。

これを機に、農耕車への燃料利用拡大と廃食油回収などのリサイクルのルート化につながればとのことです。

オリンピア市訪問体験日記

7月24日～8月7日の2週間、加東市オリンピア市交換留学事業が実施され、14人が米国ワシントン州オリンピア市を訪問、貴重な体験をしてきました。

興味本位でこの活動に参加しました。正直もっと長くいたかったです。英語は苦手ですが、頑張りました。この活動を通じて、英語の大切さや、おもしろさや、人の思いやりがわかりました。すごく良い体験でした。

滝野中学校3年　**千石　昌太**

今回の留学で1番印象に残ったことは、オリンピア市の人は、皆とても仲が良いということです。中でも、バスを利用した時にそう強く感じました。加東市でも、そんな光景が沢山見られるといいと思いました。

社高校2年　**續山　瑞穂**

私は初めて外国に行ったのでとても緊張しました。アメリカに着くと日本と全然違う景色だったので、驚きました。

最初は、1人だったので怖かったけど、少しずつ話ができるようになりました。

社中学校2年　**藤井沙綺子**

始めの1週間はホストファミリーとあまりなじめなかったけど、日が経つうちに仲良くなりました。残りの1週間はとても楽しかったです。この2週間で私は沢山友達ができました。参加してよかったです。

滝野中学校3年　**森脇加奈子**

私は最初すごく緊張していたので全然むこうの人と話すことができませんでした。でも、だんだん慣れてくると、言葉はあまり通じなかったけど、少しずつ話すことができるようになって、よかったです。また行きたいです。

社中学校2年　**石井　舞**

オリンピアに来て過ごした2週間は、とても楽しい思い出になりました。この2週間は、ほとんどすることが初めてのことばかりで、いい体験ができました。日本との違いがたくさんありました。

滝野中学校3年　**大西　美穂**

今回、交換留学生の付き添いとして、1981年の教育使節団訪問から25年ぶりに市を訪れました。周囲の風景を除けば、湖と共に立つドームは少しも変わらず美しく、市の古い友人とも再会でき、この姉妹都市交流の歴史の長さを実感しました。

安田ミツル（引率）

私は初めのほうは戸惑うばかりで、笑みもひきつっていました。しかし1週間たつと、少し慣れてきたなと思い、最後のほうには心から楽しめるようになりました。私はホームステイに行って人の温かさを知りました。

滝野中学校3年　**長澤　瑠海**

初めは家に帰りたくて仕方なかったけど、ホストの方たちと交流を深めていくにつれて、毎日がとても楽しくなっていきました。ファミリーの方たちはとても優しくしてくれて、私にとってとても貴重な経験になりました。

社高校1年　**田尻　詩織**

この交換留学に参加して私は多くのことを学びました。ホストファミリーの親切さや、ありがとうの大切さ。普段、日本で生活しているだけじゃわからないことがたくさんあって、本当に参加して良かったし、楽しかったです。

西脇高校2年　**利山　由紀**

言葉が通じずコミュニケーションに困ったこと。習慣の違いに戸惑ったこと。全てが今となってはいい思い出です。私達を優しく手厚くケアしてくださったホストファミリーの皆さんに、心から感謝いたします。

大西　直美（引率）

私はオリンピアに来て、いろいろなことを学びました。最初はYesやNoをはっきり言うことができなかったけど、皆と仲良くなっていくうちに、はっきりしゃべることができました。とても楽しかったです。

滝野中学校3年　**藤井　敬子**

優しい人たちに囲まれて、楽しく2週間過ごすことができました。アメリカに行って、自分の意見をはっきり言えるようになったと思います。この交換留学でとても貴重な経験ができました。ありがとう!!

社高校2年　**藤本あつみ**

初めてのホームステイで最初はオリンピアの家族の人と英語で話せるか不安でした。でも、ホストファミリーの方たちが優しくて、楽しい日々を過ごすことができました。私にとってこの2週間は特別な日になりました。

社中学校2年　**北吉　加奈**